

高知県商工団体連合会 NO.825(50-9)

〒780-8035 高知市河ノ瀬町33

TEL088-832-4838 FAX088-832-3126

Eメール kosityoren@citrus.ocn.ne.jp

ホームページ http://kosityoren.web.fc2.com/
このニュースはホームページでもご覧になれます

高商連ニュース

日本母親大会in高知 県民体育館一杯の4300人 瀬屋さんを囲む夕食会も盛況

高商連共済会 第34回定期総会
日時 9月15日(土) 10:30
会場 高知城ホール2F
午後1時から同会場で開催される高商連幹部学校にも、参加しましょう。

8月25日(土)・26日(日)に高知市で第64回日本母親大会が開催されました。会場の県民体育館には、開始2時間前から次々と参加者が詰めかけ、4300人の老若男女で埋め尽くされました。2日間の参加者8000人。婦人部員はじめ県内民商



からも100人以上が参加しました。県婦協は県連からの財政支援も受け、参加者に1日10000円の参加費補助を出しました。また、物産展の責任団体として大会成功に貢献しました。全体会の、全国の運動の交流では、全婦協の現地団体として、山崎真理県婦協副会長が発言(別項参照)。野村さん(南国)、藤原さん(高知)、秋森さん(中村)、飯塚さん(全商連事務局)も、のぼりを持って登壇しました。

2日目は、「不安がいっぱい税の集め方・使われ方」など、30の分科会が開かれ、全国の参加者が交流と学習を深めました。※大会全体の様子は、商工新聞をお読みください。

倉敷民商弾圧事件 瀬屋さんを囲む会に68人
日本母親大会に合わせて、高商連と県婦協の主催で「瀬屋町子さんを囲む夕食会」を高知城ホールで開催しました。

主催者挨拶で田村成子県婦協会長は、「皆さん、こんにちは。この暑い中、ようこそ日本母親大会、土佐の高知において下さいました。先月の豪雨災害、みなさんには被害はございませんでしたか。今回の企画は、日本母親

大会にせっかく瀬屋さんがおいでするという事と、全国から婦人部員さんも沢山参加されるだろう。それじゃ、瀬屋さんを囲む夕食会を開こうと、県連・東谷会長、県婦協で相談し計画いたしましたところ、こんなに沢山のみなさん、北海道から宮崎まで、全商連、高知県含め、19道府県、塚田豊子全婦協会長はじめ68の方が参加下さり、ありがとうございます。

今夜は楽しく食事をしながら、大いに交流し、倉敷民商弾圧事件に勝利する運動につなげていきましょう。大いに学び、大いに高知を楽しんでいってください」と挨拶。

挨拶・報告に立った瀬屋さんは、「私は普通のおばちゃんです。その私が428日もの勾留に耐え今も闘っていられるのは、私を信頼し支えてくれる夫と家族、

全国の仲間、毎日接見に来てくれた弁護士さんがいたからです。高裁で『一審判決を破棄、差し戻す』判決を勝ち取りました。しかし、国税局と検察は、何としても私を有罪にしようとしています。闘いはこれからです」

「拘留中は時間だけではありません。250冊以上の本を読むことができませんでした。私も、小原さんも、須増さんも、拘留中の雑居房で同室の入所者の生活相談を受けました」とエピソードも披露。「私は、『弾圧は抵抗を呼ぶ。抵抗は友を呼ぶ。』この言葉を日々実感しています。これからもご支援よろしく願います」と熱く語りました。

参加者交流の中では、「た



だのおばちゃんじゃない。すごい方だ」「瀬屋さんの話を直接聞いて良かった」「こんなに盛大な会だとは思わなかった。参加してよかった」「倉敷だけの問題ではない。全国からの支援で勝利しよう」「こうした企画を準備して下さいありがとうございます」など発言が続きました。国民救済会高知県本部から、連帯メッセージが寄せられました。

■全体会での山崎真理さんの発言
全商連の山崎真理です。消費税増税と同時に、複税率とインボイス制度が導入されることになっています。

複税率率は、例えば飲食店で、その場で食べると10%、持ち帰ると8%という、ややこしい制度です。インボイスは、消費税額を示すレシートです。課税業者だけが発行できます。これがなければ取引相手の消費税負担が重くなり、消費税率を下げてもインボイスを出せるよう消費税を納めるか、発行できずに取引をあきらめるかの、選択を迫られます。

10%になると1世帯当たり年間、6万2千円もの増税です。商売と暮らしを守るため、増税中止へ力をあわせましょう。

エイエイオー!